泉大津沖埋立処分場等に係る
環境監視調査結果報告書

(令和6年9月分)

大阪湾広域臨海環境整備センター

目次

I	泉大津沖埋立処分場	1
1	環境監視結果の概要	1
1.1	処分場の受入量(表1-1)	1
	環境監視調査地点位置図(図1)	2
1.2	環境監視の実施状況	3
1.3	環境監視の結果	3
[1]	海域調査	3
(1)	水質	3
①	日調査	3
②	週調査	3
③	月調査	4
海域調査結果		
	放流水の測定結果[日調査](表1-2)	5
	放流水、内水の測定結果[週調査](表1-3)	7
	基本監視点、放流水及び補助監視点の測定結果[月調査](表1-4)	8
	(一般項目及び生活環境項目)	

I 泉大津沖埋立処分場

1 環境監視結果の概要

1.1 処分場の受入量

令和6年9月の大阪基地等4基地での廃棄物等の受入れ状況は表1-1に示すとおりである。泉大津沖埋立処分場では、泉大津基地に搬入の陸上残土 1,394.2 t、直接投入の陸上残土 21,809.0 t (残土18,468.0 t, 購入残土3,341.0t)の合計 23,203.2tの受入れを行った。

表 1 - 1 廃棄物等の受入れ状況 (令和6年9月分)

(単位: t)

廃棄物の種類	大阪基地	堺基地	和歌山基地	泉大津基地	泉大津沖埋立処分場			
					直接投入	埋立処分量		
一般廃棄物	可燃ごみ(焼却灰)	7,548.5	7,241.6	1,374.6	—	—		
	ばいじん処理物	1,648.8	4,958.4	473.8	—	—		
	不燃・粗大ごみ	119.9	232.0	69.3	—	—		
	し尿処理汚泥	—	6.2	8.8	—	—		
	熔融処理物	—	—	—	—	—		
合計	9,317.2	12,438.2	1,926.5	—	—			
上下水汚泥	上水汚泥	60.5	83.3	368.5	—	—		
	下水汚泥	255.4	1,294.5	42.2	—	—		
合計	315.9	1,377.8	410.7	—	—			
産業廃棄物	民間産業廃棄物	産管理型	燃え殻	177.0	130.0	21.4	—	—
			汚泥	1,568.3	3,661.8	14.8	—	—
			鉱さい	601.4	230.9	2,387.3	—	—
			ばいじん	205.8	47.4	742.4	—	—
			その他の廃棄物	193.0	2.9	—	—	—
		産廃型	廃プラスチック	119.7	—	—	—	—
			ゴムくず	—	—	—	—	—
			金属くず	—	—	6.3	—	—
			ガラス陶磁器くず	342.3	—	463.5	—	—
			がれき類	1,852.0	—	1,644.6	—	—
	小計	5,059.5	4,073.0	5,280.3	—	—		
	安定廃棄物	産安定廃型	廃プラスチック	—	—	—	—	—
			ゴムくず	—	—	—	—	—
			金属くず	—	—	—	—	—
			ガラス陶磁器くず	—	—	—	—	—
がれき類			—	—	—	—	—	
小計	—	—	—	—	—			
合計	5,059.5	4,073.0	5,280.3	—	—			
合計	5,375.4	5,450.8	5,691.0	—	—			
陸上残土	安定型	残土	—	—	—	1,394.2	18,468.0	
		購入残土	—	—	—	—	3,341.0	
	小計	—	—	—	1,394.2	21,809.0		
	管理型	残土	844.7	43.3	—	—	—	
購入残土		—	—	—	—	—		
小計	844.7	43.3	—	—	—			
浚渫土砂	安定型	浚渫土砂	—	—	—	—	—	
		無料浚渫土	—	—	—	—	—	
	小計	—	—	—	—	—		
	管理型	浚渫土砂	—	—	—	—	—	
無料浚渫土		—	—	—	—	—		
小計	—	—	—	—	—			
総計	15,537.3	17,932.3	7,617.5	1,394.2	21,809.0	23,203.2		

(埋立量内訳) 振替量(安定型⇒管理型) | — | 管理型 | —
安定型 | 23,203.2

注) 残土のみの受入であり、ポンド部の投入はなく、覆土の作業のみを行った。

図1 環境監視調査地点位置図 (令和6年9月)

1.2 環境監視の実施状況

泉大津沖埋立処分場及び泉大津基地における環境監視計画に基づく調査地点は図1、令和6年9月の環境監視の実施状況は次表のとおりである。

環境項目	測定・調査項目	測定地点	測定点数	頻度	実施日
水質	濁度, 水温, COD, DO (溶存酸素量), pH	管理型排水処理施設放流水 (St. 11)	1 地点 (放流水)	連続測定	9/1~9/30 ^{注2}
	SS(浮遊物質質量)			週1回	9/3, 10, 17, 24 ^{注2}
	COD, pH, 全窒素			月1回	9/17
	透明度, 水温, SS, COD, DO, pH	補助監視点 (St. 8, 9 ^{注1})	2 地点 (内水)	週1回	9/3, 10, 17, 24 ^{注2}
	濁度, 透明度, 水温, SS, クロロフィルa, FSS(不揮発性浮遊物質質量), 塩分, COD, DO, pH	基本監視点 (St. 1, 3~7) 補助監視点 (St. 12, 13)	8 地点 (海域)	月1回	9/17

注1) St. 9は令和3年度より欠測とする。

注2) 9月1日(日)~12日(木)は、凝集沈殿槽等の修繕により放流停止で未放流。

1.3 環境監視の結果

〔1〕 海域調査

(1) 水質

水質の調査結果を表1-2~表1-4に示す。

① 日調査

放流水(表1-2)

[管理型排水処理施設放流水(St. 11)]

濁度は3~34度(カオリン)、CODは15~20mg/L(管理基準値60mg/L)、pHは7.3~7.7(管理基準値5.0以上9.0以下)であり、特に問題のない結果であった。

② 週調査

内水(表1-3)

[管理型区画内水(St. 8)]

SSは2~8mg/L、CODは19~25mg/Lであった。

[安定型区画内水(St. 9)]

令和3年より欠測とする。

放流水（表 1 - 3）

[管理型排水処理施設放流水(St. 11)]

放流水のSSは 6～10mg/L（管理基準値50mg/L）であり、特に問題のない結果であった。

③月調査

海 域（表 1 - 4）

[基本監視点(St. 1, 3～7)]

（表層）

濁度は <1～1度(カオリン)（目安値 11度(カオリン)）、FSSは全監視点 <1mg/L（監視基準値 5mg/L）、CODは 2.6～3.1mg/L、D0は 7.8～9.0mg/L、pHは全監視点 8.4であり、pH以外は特に問題のない結果であった。

なお、pHについては、全監視点(8.4)で環境基準（B類型；7.8～8.3、C類型；7.0～8.3）を上回っていた。事業実施前の当海域における水質調査の結果は上層で7.9～8.8であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

（底層）

濁度は 1～4度(カオリン)（目安値 9度(カオリン)）、FSSは <1～2mg/L（監視基準値 7mg/L）、CODは 2.0～2.3mg/L、D0は 2.1～6.1mg/L、pHは 7.8～8.1であり、特に問題のない結果であった。

（参考）環境基準

St. 1, 3, 4, 5, 7：C類型（COD 8 mg/L以下、D0 2 mg/L以上、pH 7.0～8.3）

St. 6：B類型（COD 3 mg/L以下、D0 5 mg/L以上、pH 7.8～8.3）

[補助監視点(St. 12, 13)]

（表層）

CODは 2.7及び2.9mg/L、D0は 7.9及び7.5mg/L、pHは両監視点ともに 8.3で、C類型環境基準を満足していた。

（底層）

CODは 2.5及び2.3mg/L、D0は 3.8及び3.4mg/L、pHは 8.0及び7.9で、C類型環境基準を満足していた。

（参考）環境基準

St. 12, 13：C類型（COD 8 mg/L以下、D0 2 mg/L以上、pH 7.0～8.3）

放流水（表 1 - 4）

[管理型排水処理施設放流水(St. 11)]

CODは 21mg/L（管理基準値60mg/L）、pHは 7.7（管理基準値5.0以上9.0以下）、全窒素は 22mg/L（管理基準値60mg/L）であり、特に問題のない結果であった。

海域調査結果

表 1 - 2 放流水の測定結果〔日調査〕（令和6年9月）

測定日 (曜日)	濁度 (度(カオリン)) MIN.~MAX.	水温 (°C) MIN.~MAX.	COD (mg/L) MIN.~MAX.	DO (mg/L) MIN.~MAX.	pH (-) MIN.~MAX.
1(日)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (-)
2(月)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (-)
3(火)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (-)
4(水)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (-)
5(木)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (-)
6(金)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (-)
7(土)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (-)
8(日)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (-)
9(月)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (-)
10(火)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (-)
11(水)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (-)
12(木)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (※)	※～※ (-)
13(金)	8～20 (13)	29.5～30.7 (30.1)	15～19 (17)	3.7～5.3 (4.8)	7.5～7.5 (-)
14(土)	18～21 (19)	30.6～31.2 (30.8)	18～19 (19)	2.8～4.1 (3.5)	7.6～7.7 (-)
15(日)	20～22 (21)	30.5～31.0 (30.8)	18～19 (19)	2.7～3.7 (3.2)	7.4～7.5 (-)
16(月)	20～21 (20)	30.5～31.2 (30.8)	18～19 (19)	2.5～3.6 (3.0)	7.4～7.4 (-)

測定日 (曜日)	濁度 (度(カオリン)) MIN.~MAX.	水温 (°C) MIN.~MAX.	COD (mg/L) MIN.~MAX.	DO (mg/L) MIN.~MAX.	pH (-) MIN.~MAX.
17(火)	17 ~ 20 (18)	30.2 ~ 31.4 (31.1)	18 ~ 19 (19)	2.9 ~ 4.8 (3.8)	7.3 ~ 7.4 (-)
18(水)	15 ~ 31 (17)	30.1 ~ 31.5 (31.1)	18 ~ 19 (18)	3.0 ~ 6.3 (5.0)	7.4 ~ 7.5 (-)
19(木)	12 ~ 17 (13)	30.8 ~ 31.4 (31.1)	18 ~ 19 (18)	5.6 ~ 5.7 (5.6)	7.5 ~ 7.5 (-)
20(金)	10 ~ 14 (11)	29.5 ~ 31.3 (30.9)	18 ~ 19 (18)	5.1 ~ 5.7 (5.5)	7.5 ~ 7.5 (-)
21(土)	6 ~ 11 (8)	29.3 ~ 30.7 (30.3)	18 ~ 18 (18)	4.9 ~ 5.3 (5.1)	7.4 ~ 7.5 (-)
22(日)	5 ~ 10 (6)	27.2 ~ 29.3 (28.4)	18 ~ 19 (18)	5.1 ~ 5.4 (5.2)	7.4 ~ 7.4 (-)
23(月)	10 ~ 34 (24)	25.9 ~ 27.2 (26.7)	18 ~ 19 (19)	5.0 ~ 5.4 (5.1)	7.4 ~ 7.4 (-)
24(火)	33 ~ 34 (34)	25.6 ~ 28.9 (25.8)	19 ~ 20 (19)	5.1 ~ 5.7 (5.2)	7.4 ~ 7.4 (-)
25(水)	19 ~ 33 (24)	25.6 ~ 26.4 (25.9)	18 ~ 20 (19)	5.0 ~ 5.6 (5.3)	7.4 ~ 7.4 (-)
26(木)	12 ~ 19 (17)	25.4 ~ 27.8 (25.9)	19 ~ 19 (19)	4.6 ~ 5.4 (5.1)	7.3 ~ 7.4 (-)
27(金)	3 ~ 12 (6)	26.0 ~ 28.3 (26.5)	18 ~ 19 (19)	4.6 ~ 6.3 (5.1)	7.3 ~ 7.3 (-)
28(土)	3 ~ 4 (3)	26.1 ~ 26.7 (26.4)	18 ~ 19 (18)	5.1 ~ 5.3 (5.2)	7.3 ~ 7.3 (-)
29(日)	3 ~ 4 (3)	25.5 ~ 26.1 (25.8)	18 ~ 19 (19)	5.2 ~ 5.4 (5.3)	7.3 ~ 7.3 (-)
30(月)	3 ~ 3 (3)	25.0 ~ 27.7 (25.4)	18 ~ 19 (18)	4.7 ~ 5.3 (5.1)	7.3 ~ 7.3 (-)
	~ ()	~ ()	~ ()	~ ()	~ (-)
9 月 集計結果	3 ~ 34 (15)	25.0 ~ 31.5 (28.5)	15 ~ 20 (19)	2.5 ~ 6.3 (4.8)	7.3 ~ 7.7 (-)

注: ()内は平均値を示す。

注:※項目は、凝集沈殿槽等の修繕により放流停止。

表 1 - 3 放流水、内水の測定結果 [週調査] (令和6年9月)

調査日	調査地点(St.)	透明度 (m)	水温 (°C)	SS (mg/L)	CODMn (mg/L)	DO (mg/L)	pH (-)	T-N (mg/L)	
9月3日 (火)	8	0.9	29.4	3	20	5.7	8.1	20	
	11	-	※	※	-	-	-	※	
9月10日 (火)	8	1.3	32.0	2	19	4.9	8.0	17	
	11	-	※	※	-	-	-	※	
9月17日 (火)	8	1.2	31.4	6	24	0.6	8.1	24	
	11	-	31.3	6	21	-	7.7	22	
9月24日 (火)	8	1.0	25.8	8	25	1.6	7.8	27	
	11	-	26.0	10	-	-	-	28	
	8	-	-	-	-	-	-	-	
	11	-	-	-	-	-	-	-	
集 計 結 果	調査地点(St.)		透明度 (m)	水温 (°C)	SS (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	pH (-)	T-N (mg/L)
	8 [管理型内水]	最大値	1.3	32.0	8	25	5.7	8.1	27
		最小値	0.9	25.8	2	19	0.6	7.8	17
		平均値	1.1	29.7	5	22	3.2	-	22
	11 [放流水]	最大値	-	31.3	10	21	-	7.7	28
		最小値	-	26.0	6	-	-	-	22
		平均値	-	28.7	8	-	-	-	25

注:※項目は、凝集沈殿槽等の修繕により放流停止。

表1-4 基本監視点、放流水及び補助監視点の測定結果 [月調査]
(一般項目及び生活環境項目) (令和6年9月)

調査年月日: 令和6年9月10日

監視区分		基本監視点								放流水	補助監視点			
項目	地点番号	1	3	4	5	6	7	最小値	～	最大値	平均値	11 ^{注2}	12	13
調査時刻	-	8:57	8:40	8:34	8:27	8:20	8:11	-	～	-	-	11:47	7:52	8:04
濁度 (度(カサ))	表層	<1	<1	<1	<1	1	1	<1	～	1	1	-	<1	<1
	底層	1	4	3	3	2	2	1	～	4	3	-	1	2
透明度 (m)	-	3.9	3.5	3.9	4.2	4.0	3.8	3.5	～	4.2	3.9	-	3.9	4.1
水温 (℃)	表層	28.9	28.8	28.7	28.7	29.5	29.4	28.7	～	29.5	29.0	31.3	28.6	29.4
	底層	25.9	25.7	25.6	25.8	25.9	25.7	25.6	～	25.9	25.8		26.6	26.1
SS (mg/L)	表層	2	1	1	1	2	2	1	～	2	2	6	1	1
	底層	3	3	4	3	2	3	2	～	4	3		2	3
クロロフィルa (μg/L)	表層	2	2	2	2	6	6	2	～	6	3	-	4	2
	底層	-	-	-	-	-	-	-	～	-	-	-	-	-
FSS (mg/L)	表層	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	～	<1	<1	-	<1	<1
	底層	1	2	2	1	<1	1	<1	～	2	1	-	<1	1
塩分 (%)	表層	30.3	30.2	30.6	30.5	29.9	30.0	29.9	～	30.6	30.3	-	30.4	30.5
	底層	32.4	32.5	32.6	32.5	32.5	32.6	32.4	～	32.6	32.5	-	32.0	32.6
COD (mg/L)	表層	3.0	2.8	2.6	2.6	3.0	3.1	2.6	～	3.1	2.9	21	2.7	2.9
	底層	2.3	2.0	2.1	2.1	2.0	2.1	2.0	～	2.3	2.1		2.5	2.3
DO (mg/L)	表層	8.5	8.3	7.8	7.9	9.0	8.3	7.8	～	9.0	8.3	-	7.9	7.5
	底層	5.1	4.2	3.6	4.3	6.1	2.1	2.1	～	6.1	4.2		3.8	3.4
pH (-)	表層	8.4	8.4	8.4	8.4	8.4	8.4	8.4	～	8.4	-	7.7	8.3	8.3
	底層	8.1	8.0	8.0	8.1	8.1	7.8	7.8	～	8.1	-		8.0	7.9
全窒素(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-	～	-	-	22	-	-

注1) 採水層は、表層は海面下1m、底層は海底上2mである。

注2) St. 11の調査日は、9月17日である。